

平成17年10月24日

六年生保護者のみなさまへ

八王子市立秋葉台小学校  
校長 西 森 恵 子

平成17年度八王子市学力定着度調査についての報告

## 学力定着度調査から

### 本校児童と市全体との比較

#### 国語と算数を通じて

- ・ 国語、算数ともすべての観点において、市全体を（算数の方がやや大きく）上回る結果となっている。

#### 国語について

- ・ 基礎と応用を比べると基礎の方が若干定着度が高い。
- ・ 「話す力・聞く力」「書く力」「読む力」「言語についての知識・理解・技能」の中では、「書く力」「読む力」「言語についての知識・理解・技能」が市全体に比べて定着度はかなり高いが、「話す力・聞く力」は、ほぼ同じとなっている。
- ・ 「音声言語」「説明的文章」「文学的文章」「言語事項」の中では、「説明的文章」「文学的文章」「言語事項」が市全体に比べて定着度が高いが、「音声言語」は、ほぼ同じとなっている。

#### 算数について

- ・ 基礎と応用を比べると基礎の方が定着度が高い。
- ・ 「数学的な考え方」「数量や図形についての表現・処理」「数量や図形についての知識・理解」の観点別に比べると、「表現・処理」「知識・理解」は市全体に比べて定着度は高いが「数学的な考え方」は、ほぼ同じとなっている。
- ・ 「数と計算」「量と測定」「図形」「数や量の関係」の領域別に比べると、「図形」は市全体に比べて、かなり高く、「数と計算」「量と測定」は高く、「数や量の関係」はほぼ同じとなっている。

## 学習意識調査から

### 本校児童と市全体との比較

#### 国語と算数を通じて

- ・ 授業が楽しみ、好き  
算数の授業が好きという児童が国語の授業が楽しみという児童を上回る。市全体の意識よりいずれも下回る。
- ・ 授業がわかっている  
分かっていると思っている児童は多い。市全体の意識より算数は上回り、国語は下回る。

#### 国語について

- ・ 好きと答えた学習は、多い順に  
読書 調べるために本を読む 物語文を読む 言葉や漢字の学習 文を書き写す  
話し合いながら物語や説明文を読む 文の暗唱 音読や朗読 作文や文章を書く  
説明文を読む  
調べるために本を読む以外は市全体を下回る。
- ・ 人の意見や考えをよく聞くが、人の前で話すことは苦手だと思っている児童が多い。市全体をかなり下回る。
- ・ 一ヶ月間に読む本の平均冊数は、市全体より1.5冊少ない。

## 算数について

- ・好きと答えた学習は、多い順に

電卓を使った計算 計算をする 図や表を描く 図形をかく 文章題を解く  
長さやかさや角をはかる 式を読む 関係を調べきまりを見つける およその見  
当を付ける 計算した答えの確かめをする 算数の問題を作る 自分の考えを発  
表する

市全体を上回るものは電卓を使った計算、計算をする、文章題を解く、図や表を描く。

その他は市全体を下回る。特に算数の問題を作る、計算をした答えの確かめが市全体を  
かなり下回る。

- ・算数学習に対する意識として

「分かって楽しい」と考える児童は市全体に比べやや上回るが「いろいろな考えがあって  
おもしろい」「生活に役立つ」と考える児童は市全体に比べて少ない。

## 市全体の調査結果から

### 読書量と学力定着度との関係

学力定着度の高い児童の方が読書冊数が多い。

### 読書の好き嫌いとの関係

学力定着度の高い児童の方が、読書を好きと思っている割合が多い。

## 本校としての取り組み

読書習慣を身につけさせる。

秋葉台小では例年秋の読書週間に、始業前の読書を実施しています。また今年度からはさ  
らに毎週水曜日の朝「全校読書の日」として10分間読書に取り組んでいます。六年生は読  
書貯金通帳や読書カードを活用し、自分がどれだけたくさん読み進めているか励みになるよ  
うにしています。図書室を利用した読書の時間をできる限り確保し、各教科の学習におい  
ても、図書を利用した調べ学習を多く取り入れていくようにと考えています。また、毎日、家  
庭学習で代表的な物語や詩の音読に取り組ませ、読書の幅を広げます。

伝え合う力を育てる

伝え合う力の育成は、本校の校内研究のテーマにもなっていますが、国語科だけでなく、様々な  
場面で話したり、聞いたり、話し合ったりする活動を今後も積極的に取り入れていきます。

言いたいことを一方的に話したり、言葉の意味をただ聞き取ったりするだけでなく、よりよく相手に  
伝わるような話し方を工夫したり、話し手の言葉に込められた思いや心情を考えながら聞いたりで  
きるようにします。そして、いつでも丁寧な言葉遣いで話せるように指導します。

月曜朝会の校長先生の話ワークシートの活用で、ポイントをおさえて聞き、何が伝え  
なかったのか、自分はどう思ったか書き、発表し、今後継続していくことで伝え合う力をのば  
します。

計算や漢字の習熟を図る

1学期は単元学習と併行して既習内容の復習に力を入れました。2学期は特に四則計算の  
総復習に取り組み毎日宿題プリントを出し指導を繰り返しています。また、漢字学習に関し  
ては、ドリルや学習ノート、小テストで習熟を図っています。

文章題を解くなどの応用力を育てる

文章題を考える基礎は読解力ですが、算数の問題には独特の言い回しがあります。既習単  
元の復習では、文章題を多く取り入れ、設問に即して問題の意図をつかめるようにします。  
目的に応じ、内容や要旨を把握しながら、読み取る力を育てる

文章を細部まできちんと読まず感覚的に理解してしまうことがあります。指示語や接続語  
の意味、主語述語の関係などを確実にとらえ、筆者の考えの筋道を丁寧に追って読み進める  
学習をします。

# 本校の全体概要

## 結果概要

学力定着度調査

(%)

		八王子市	本校
本校の平均到達度	国語	86.9	90.0
	算数	64.9	71.1
目標値に対する本校の達成率	国語	88.8	95.2
	算数	66.9	76.2

用語の解説

到達度

その児童が正解した問題数の割合をパーセントで示したもの。(100点満点として考えた時の得点と同じ意味をもつ)

平均到達度

その集団における児童の到達度を平均した数値。(100点満点として考えた時の「平均点」と同じ意味をもつ)

達成

その児童の到達度が、目標値以上であることをいう。

達成率

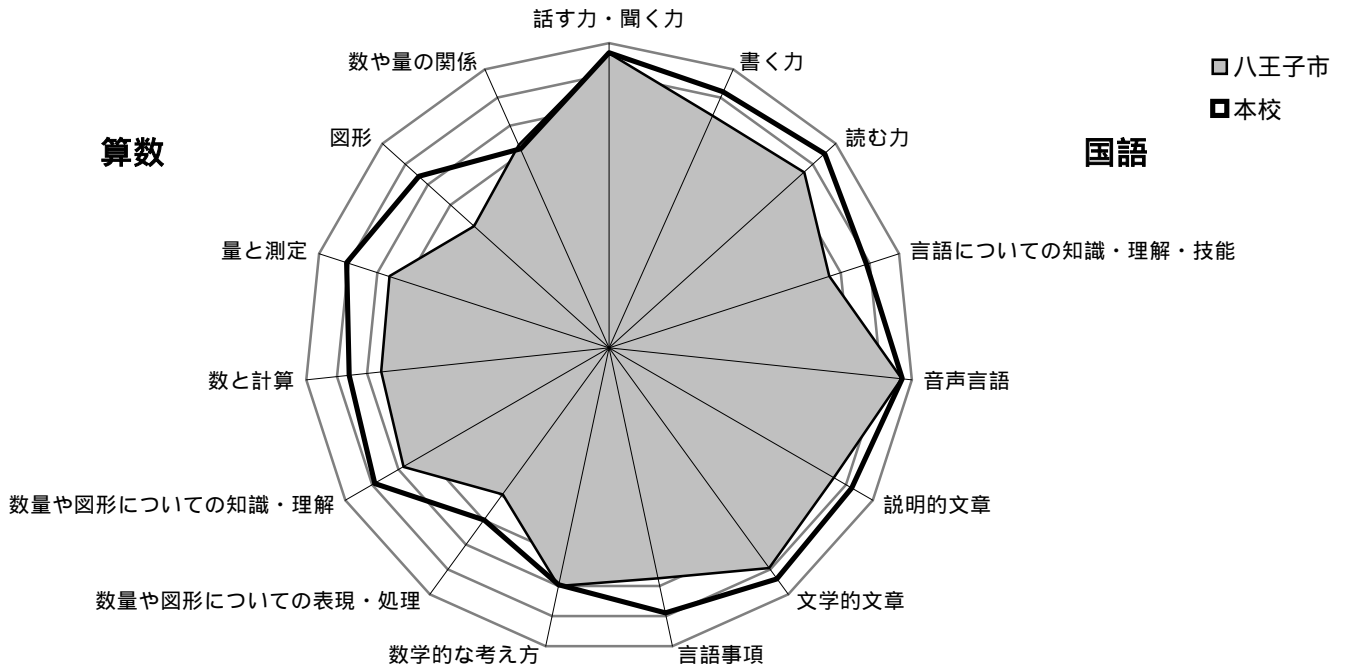
その集団で、達成した児童の割合をパーセントで示したもの。

目標値

児童にここまで正解してほしいという目標をパーセントで示したもの。

## 学力プロフィール

学力定着度調査の結果(各教科別観点別の達成率)をレーダーチャートに示したものです。レーダーチャートに表すことで、ばらつき(強み・弱み)がわかりやすくなります。

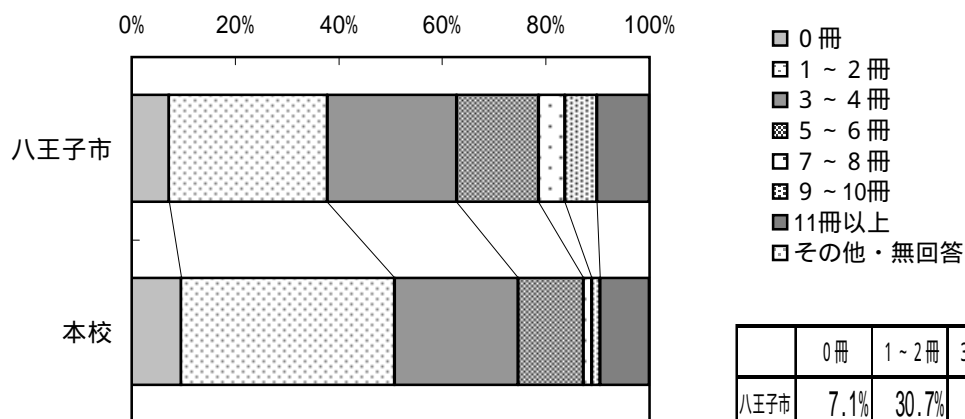


# 本校の学習についてのアンケートの概要

## 読書習慣・学習時間

	八王子市	本校
読書習慣（1ヶ月に読む本の平均冊数）	5.4	3.9

## 読書習慣



	0冊	1~2冊	3~4冊	5~6冊	7~8冊	9~10冊	11冊以上	その他・無回答
八王子市	7.1%	30.7%	25.0%	15.8%	5.1%	6.2%	10.1%	0.0%
本校	9.5%	41.3%	23.8%	12.7%	1.6%	1.6%	9.5%	0.0%